

## 再意見提出フォーマット

再意見提出者	個人
--------	----

意見項目	意見内容
(1) ワイヤレスブロードバンドの今後の展望（2015年ごろや2020年ごろのワイヤレスブロードバンドのサービスイメージ、システムイメージなど）	ワイヤレスブロードバンドは、利用環境の整備・向上（大容量化、端末多機能化等）により、今後ますますニーズが高まり発展していくものと考え、「いつでも・どこでも・何とでも」通信手段を意識しないで繋がる環境が広がっていくと思います。
(2) ワイヤレスブロードバンドを実現するための課題（周波数の確保、国際標準化・研究開発の推進、利用環境の整備）	<p>私は、現在 エネルギー関連企業にて通信関連業務に携わっております。この業務においては、事務所と現場間の同報通信機能等の確保の為に自営無線網を構築し、バックアップとしてはMCA無線等の商用サービスも活用して、エネルギー安定供給ならびに防災対策を推進しております。</p> <p>今回 意見収集されているワイヤレスブロードバンドについては、エネルギー関連事業においても、現場画像のリアルタイムで高品質な伝送実現等により、サービス向上や業務効率向上に資するものとして、大きく期待するところです。</p> <p>ただ周波数再編等の環境移行にあたっては、現在、東海・東南海・南海地震の発生確率が高くなっていることが国から公表され、世間一般でも防災意識が高揚してきている中、公共事業における防災・保安面についても十分に考慮したものとしていただきたいと思います。</p> <p>また環境移行には、長期利用（15年程度）を前提とした通信設備の変更対応が必要となる場合も想定され、現電波利用者やエンドユーザーに、利用面・費用面の負担が極力発生しないような配慮をお願いしたいと考えます。</p>
(3) 関連する国内外の動向と課題	
(4) その他、将来のワイヤレスブロードバンドによるサービスやシステムに関する事項	

複数のサービスやシステムについてご回答される場合は、それぞれ別々のフォーマットに記入してください（できるだけイメージ図等を加えてください。）。

No.	意見提出者	寄せられた意見に対する意見内容